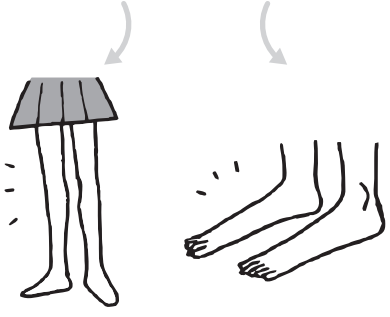
2 あし(足, 脚)

「細い足」は「**날씬한 다리**」?「**날씬한 발**」?



「足の裏にタコができた」「隣にいた人に足を踏まれた」「足のサイズはどのくらいですか」のように，足首から先の部分を指す時の「足」は**발**と言う。**발**は「一足先に目的地に着いた」「一番足の速い動物は何ですか」「美しい光景に足が止まった」のように，歩いたり走ったりする動作を表す場合の「足」にも用いられる。ただし，「足が止まる」は**발이 멈추다**ではなく**발걸음이 멈추다**と表現する。

一方,「足が長い人がうらやましい」「両足を伸ばしてくつろいだ」「熊が後ろ足で立った」のように，足の指先から腿までの足＝「脚」を指す場合には**다리**を用いる。**다리**は「椅子の足(脚)」や「机の足(脚)」にも用いられる。

他には「そこまで行くための足がない」のように「足」＝**교통수단**(交通手段)の意味になることもある。また,「雨脚」は**빗발**(**비**＋**발**),「客足」は単に**손님**(客)と表現する。

1 발：(足首から先の部分の)足

□ 足の裏が痛くて病院に行った。
발바닥이 아파서 병원에 갔다.

□ 混雑する電車の中で足を踏まれた。
혼잡한 전철 안에서 발을 밟혔다.

□ 一足先に目的地に着いた。
한 발 먼저 목적지에 도착했다.

□ 重い足取りで終電に乗り込んだ。
무거운 발걸음으로 막차를 탔다.

2 다리：(足の指先から腿までの)足＝脚，(机・椅子などの)脚

□ 足の長い人がうらやましいです。
다리가 긴 사람이 부러워요.

□ 両足を伸ばしてくつろぎたかった。
두 다리를 뻗고 쉬고 싶었다.

□ ちゃぶ台の脚を折りたたむのをちょっと手伝ってくれない？
상다리를 접는 걸 좀 도와줄래?

そのほか

□ 問題はそこまで行く足がないということだよ。 ▷「こと」⇒98頁
문제는 거기까지 갈 교통수단이 없다는 거야.

□ 今月に入り客足が少し増えたようだった。
이달 들어 손님이 좀 는 것 같았다.

練習問題 下線部を韓国語にした時，どの語を使うのが最も適切でしょうか。

① 一番足の速い動物は何か知っていますか。
② あちらの足を組んで座っている方が社長です。
③ 夕暮れ時足の向くままに1時間くらい散策した。
④ 足がむくむ原因がわかるでしょうか。
⑤ 雨脚がだんだん強くなってきたので，そのまま戻ってきた。

答え ① 발 ② 다리 ③ 발 ④ 다리 ⑤ 발

この人, 何と呼んだらいい？

①これはかわいい孫の**경아**。
②これは息子の嫁。**경아**のお母さん。
③昔からのご近所さん、**옥희**。
④教会で知り合った**정숙**さん。
⑤これは娘の旦那。
⑥これはお世話になっている銀行の職員。

この人, 何と呼んだらいい？

①これは私の息子の**성민**。
②**고모**と呼ぶのは、私の姪の**경아**。弟の娘です。
③**이모**と呼ぶのは姪の**수혜**。私の妹の娘。
④これはお姑さん。
⑤これは私がやっている下宿屋に住む学生。
⑥これは夫の妹のご主人、**현우**さん。
⑦これは夫の部下なんだけど、ちょっとずうずうしいところがあって実は苦手。